

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団	
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
3. 業務の範囲	(1) 学習館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 学習館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民一人一人の学習・文化活動を支援促進し、市民文化の向上に寄与するために必要な生涯学習に係る事業の運営に関すること。	

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上:5点	平均値比(107%)＝(R5年度実績28.6%)÷(R4年度とR3年度の2年間平均26.7%) 各貸し部屋の利用率は別紙。	5点		
					平均値比(107%)=利用率(28.6%)÷26.7%(上記②適用)						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上:5点	平均値比(117%)＝(R5年度実績76,198人)÷(R4年度とR3年度の2年間平均65,230人) 各貸し部屋の利用人数は別紙。	5点		
					平均値比(117%)=利用人数(延べ76,198人)÷65,230人(上記②適用)						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	①多治見市桔梗大学(65歳以上・入学78名、最高齢97才) (1)入校式・修了式各1回 (2)教養講座(4回) (3)文化祭／ステージ部門と展示部門を3月に開催した。 (4)クラブ活動／10クラブが月1～2回活動を実施。 ②第81回多治見市美術展 (1)一般の部／7部門304点の応募(昨年度比5点減 土岐市:151点応募、瑞浪市:166点応募、可児市258点応募)。※TYK絵画展と会期をあわせ開催 (2)子どもの部公募展／市内の3歳児から中学生まで297点の応募。 (3)学校作品展／市内の保育園および小学校から1,546点の応募。昨年度に引き続き会期中に親子向け造形ワークショップを開催(連携協力:岐阜県現代陶芸美術館)。	仕様書以上 13点	①桔梗大学は、各種行事が計画通り取り組まれ、特に1年間の活動成果の発表の場となる文化祭は、展示部門とステージ部門を同時開催し、高齢者世代の日々の学びを広く発信する貴重な機会とした。 ②美術展一般の部は、出品点数300点台を維持しており、関心の高さがうかがえる。子どもの部公募展との同時開催により、来場した子ども達にも幅広い作品に触れる機会を提供している。長年培ってきたノウハウを活かし、他自治体から寄せられる美術展の運営に関する問い合わせに的確に対応し、県内の文化芸術活動の発展にも寄与。 ③学校作品展では、多くの家族連れが来場する機会を活かし、親子向けのワークショップを開催。家族で造形に親しむ機会を提供し、美術展の新しい価値の創出に努めた。	13点		
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	①多様な人々が集まる施設の特性を生かし、たじみDMOやブラティたじみと協力。中心市街地の魅力を高める活動を実施。 ②夏休み子ども向け事業 (3事業) 子ども達が関心をもって取り組みたいと感じる、好奇心の間口を広げる事業を展開。 ③市民活動団体や施設との連携事業 (11事業) 市民の力が地域に活きるまちを目指し、各種団体、機関とともに幅広い取組みを実施。 ④多様な現代的課題、ニーズに即したテーマの講座を実施 (3事業) ⑤まなびブリッジ事業/VIVA!マナビバ!(178講座) ⑥生涯学習コーディネーター事業の受託 ⑦ウエルカム1事業 (10事業) ⑧生涯学習講座/まなびの森(17講座)、60代倶楽部(2講座) ⑨文化活動支援事業 (10事業)	期待以上 13点	①たじみDMOが運営する大道芸見本市に協力。屋内施設を有効活用した新たな事業展開に取り組み、イベント全体の集客数増加につなげている。 ②自衛官による飛行機の仕組みを学ぶ講座、講師が3日間が滞在し、子ども達とダンボールでひみつ基地をつくる事業、大道芸パフォーマンスから直接指導を受ける事業など、子ども達が意欲的に取り組む機会を提供。 ③図書館、病院、ホール、公民館、美術館、市民団体、企業、機関等と協力・連携しながら、健康・福祉・芸術・まちづくり分野に関する講座等の企画・事業サポートを行い、地域の課題解決や新たなコミュニティ・体験の場の提供、にぎわいの創出に取り組んだ。	13点		
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	①館内・建物周辺清掃(日常)のほか、毎月1回、地域貢献活動として施設周辺の美化清掃を実施。 ②”清潔そして気持ちの良い空間”の視点に立ち、清掃衛生活動を実施。貸部屋の利用後には清掃員が直ちに入室し、次に利用者が快適かつ衛生的に利用できるよう室内清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点			
		②保守・点検			①建物管理会社に委託し、各種点検や業務を遅滞なく実施。 ②点検結果等は、設備の修繕や更新計画および持続可能な施設運営に反映。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		③保安・警備			①開館日は警備員による巡回及び立哨業務。夜間及び休館日は機械警備を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		④小規模修繕			①有償修理 全36件 総額3,632,991円(消防設備更新、多目的ホールWi-Fi設備工事、工作室の壁クロス張替え、キッチンパネル施工、和室畳表替え、備品修理など) ②快適性向上のための取組みとして、学習室502・504・505、美術室・工作室カーテン取替工事を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			①職員による開館前点検(目視・触診)を実施。 ②日常点検および定期点検を通じ、危険箇所の把握と早期の修繕等迅速に対応。 ＜対応例＞敷地内の歩道カラー舗装が剥離し段差が発生。速やかに市に報告し、緊急舗装対応が実施され安全を確保。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	①市のファイリングシステムに準じて文書管理を実施。 ②問い合わせに迅速に対応できるよう、お客様ごとの申請書を個別管理するなど、文書情報の整理を継続。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			①AIを活用した省エネシステムの活用と館内照明(非常誘導灯含む)のLED化を継続的に実施。館内空調設備が更新され、電力の効率化、省エネ化が一層図られた。 ②夏季の熱中症及びヒートアイランド対策として、ドライ型ミスト発生器の運転を継続。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			①子育てバリアフリーの取組みとして1階に授乳室を常設。 ②高齢者や障がいのある方の移動を妨げないよう動線の確保に努めた。 ③1階と地下駐車場入口に車いすを設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			①備品台帳に基づく適切な管理と利用者ニーズに応え備品の更新を適正に実施。 ②始業前巡回点検で、机など什器類を点検。不具合には可能な限り即日修理で対応。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			①「個人情報保護に関する方針」を策定。方針に基づき取り扱っている。 ②個人情報を含む書類等をキャビネットに保管。廃棄はシュレッダーで裁断、処分場へ持込。 ③個人情報の収集は必要最低限とし、業務中は机上に放置しない。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入290,735,790円÷支出289,135,298円＝101%(図書館、子ども情報センター、市民活動交流支援センター含む)	105%未満～100% 4点	【参考】 ①指定管理料128,684千円 ②施設独自の収支(人件費、本部経費等除く) (1)収入/利用料金収入11,434千円、文化事業収入4,913千円、雑収入553千円 (2)支出/管理運営費72,076千円、文化振興事業費11,903千円	4点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	①7階多目的ホール内に無料のWi-Fiアクセスポイントを設置。増加する進学説明会や企業団体の研修などの利用でインターネット環境を求める利用者の声に対応。 ②6階放送大学自習室の空き個別ブースに電源を設け、常設の個人向けスタディ＆ワークスペースの供用を開始。電源が使える、デスクワークができる常設スペースの要望を受け、タブレットや通信端末等が活用できるスペースを新設。 ③利用者の利便性向上、気持ち良い空間づくりを意識した設備の更新 (1)ギャラリー内の展示用備品に互換性がないため展示作業が煩雑になりやすいとの声に応え、壁面すべてのピクチャーレールほかフックなど展示用品全ての規格を統一。 (2)経年劣化により和室の量を入れ替え。また利用者に快適な環境を提供できるよう学習室5部屋のカーテンを更新。	期待以上 9点	①多目的な用途の貸し部屋について、Wi-Fi環境の整備に自主的に取り組んでいる。すでに公共インフラとして必要不可欠なツールであり、利用者の増加、用途の多様化が期待される。 ②電源が自由に使える環境は不適切な使用の懸念もあるため、放送大学という限られた利用者向けのスペースを活用し、有料で電源付きのブースを提供するサービスはニーズへの対応としての効果も高い。 ③貸し部屋の設えを整え、利用者が作業しやすい環境、快適に利用できる環境づくりに努めている。	9点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情はなし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点
				15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	施設設備の充実及び事業支援の拡充、利用者サービスを大きな3つの柱として、施設の利用向上に向けた取り組みを積極的に展開。 ①利用案内の視認性向上および広報活動充実のための大型デジタルサイネージの導入 ②地下駐車場「空車/満車」「休館」表示灯のデジタル化 ③市主催事業の支援サービスの充実 ④利用者の声に基づく移動式演台等の導入 ⑤インボイス制度に対応したレジスターの更新及び地下駐車場レシート印字表示の対応 ⑥5階受付カウンター お客様用シートの更新 ⑦無料貸し出し用CDデッキの更新 ⑧A階段 図書館フロア表示の設置 ⑨様々な媒体を使用して事業を広報・アピール	期待以上 13点	①命名権料を活用し、大型デジタルサイネージを導入。動画による事業の広告など積極的な活用がなされている。今後の集客効果にも期待。 ②施設利用にあたり、会場設営、受付業務など利用方法や運営についての指導助言を行い、利用者支援と運営協力を積極的に行い、利用しやすい環境づくりに取り組んでいる。また学習室利用のリクエストに応え、エレベーターで移動可能な演台と司会台を新規に導入。利便性の向上とともに、スタッフ側の準備にかかる負担軽減につなげることができた。 ③インボイス制度にかかる各システムの更新を速やかに実施し、スムーズな制度移行に努めた。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				全体的な評価 ①桔梗大学、美術展という市の委託事業はもとより、数多くの講座や事業を実施されており、高い企画力、実行力がうかがえる。生涯学習の拠点施設として、継続的・安定的な事業が取り組まれている。 ②図書館も含めた大規模施設において、利用者が安心して活動できるよう日常的な維持管理が適正に行われている。施設の老朽化が徐々に顕著になる中、一層の注意をはらって安全管理に努められたい。	合計87点 極めて良好